

【取材調整可能・有識者(大学教員)のご紹介】

退職代行サービス、GW明け依頼殺到！

退職代行サービス流行の背景とは

～少子化や個人主義の拡大が要因に？～**摂南大学 経営学部 経営学科 西之坊 穂(にしのぼうみのる) 准教授**

摂南大学（大阪府寝屋川市、学長:荻田喜代一）では、8学部17学科(※)にわたる専門分野を持つ教員への取材を受け付けております。今回は、**摂南大学 経営学部 経営学科の西之坊 穂准教授**を紹介いたします。

退職代行サービス「モームリ」（東京・大田区）が7日、公式SNSを通じ、長期連休明けの依頼が殺到していると報告しました。GW明け五月病になる人も多く、より需要が高まると予想されます。Xのトレンドでも「GW最終日」や「連休明け」といったワードがトレンド入りしており、GW最終日を悲しむ声が多く見られました。需要が拡大する退職代行サービスですが、流行の背景には、売り手市場や少子化の社会的背景、ミドルマネジメント力の低下や、情報の事前開示不足の企業背景など、複数の要因があると考えられます。

摂南大学経営学部に所属する西之坊准教授は、退職代行サービスが流行する背景について、18年間の人事経験を元にお話可能です。

ご取材希望の方は下記広報事務局までご連絡ください。

◆プロフィール

所属 : 経営学部 経営学科
職位 : 准教授
学位・資格 : 博士（経済学）
研究分野 : 組織行動論
人的資源管理論
キャリア論



西之坊 穂 准教授

◆ご経歴

一般企業にて18年間勤務。主に人事として、採用・人事評価に携わってきた。ご自身の経験で感じた課題点や疑問点が現在の研究内容となっている。

◆お話しできること

- ・退職代行サービスが増加する背景
- ・「入社前と話が違う」入社後のギャップが生まれる日本企業の問題点
- ・部下のモチベーションを上げるマネジメント方法
- ・離職率を低下させるための企業努力
- ・リーダーシップとフォロワーシップの違い
- ・日本におけるリーダーシップ・フォロワーシップの重要性

※できる限り調整をさせていただきますが、取材のタイミングによってはお受けできない可能性もある旨ご了承ください。

【報道関係者様のお問い合わせ先】

摂南大学広報事務局（アンティル内） 担当：佐藤、姉川、水原、藤井

TEL：06-6225-7781 E-MAIL：setsunan_pr@vectorinc.co.jp